



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月30日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
コード番号 6111 URL <https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 真二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 青木 潤 TEL 0561-52-5356
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,143	0.3	△44	—	0	△99.8	114	△61.3
2023年3月期	13,100	1.4	348	△17.7	428	△9.8	295	△41.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	45.99	—	0.8	0.0	△0.3
2023年3月期	118.78	—	2.2	2.1	2.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,678	14,173	68.5	5,694.95
2023年3月期	20,460	13,617	66.6	5,471.65

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,173百万円 2023年3月期 13,617百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	362	△671	218	3,985
2023年3月期	△691	△718	△177	4,074

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	70.00	70.00	174	58.9	1.3
2024年3月期	—	—	—	70.00	70.00	174	152.2	1.3
2025年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00		58.1	

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	10.3	340	—	420	—	300	162.1	120.54

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,088,739株	2023年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	2024年3月期	600,015株	2023年3月期	599,989株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,488,735株	2023年3月期	2,488,913株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が弱まり社会経済活動の正常化への動きが進む一方で、国内金利の上昇や中国経済の先行き懸念とともに、ウクライナ情勢の長期化に加え中東地域をめぐる情勢及び物価上昇などの影響もあり、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、精密金属加工品、小口径銃弾及びばね機械などの売上が増加したものの、プレス機械及び自動機・専用機の売上が減少したため、売上高は131億4千3百万円と前期比0.3%の増加にとどまりました。利益面につきましては、取引先からの受注取消しによる棚卸資産の評価損を売上原価に計上したことなどから、誠に遺憾ながら、営業損失4千4百万円(前期は3億4千8百万円の営業利益)、経常利益は前期比99.8%減少の0百万円となりました。当期純利益につきましては、当該受注取消しに伴う受取補償金を特別利益に計上し、税効果を勘案した結果、前期比61.3%減少の1億1千4百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔精密加工事業部〕

精密加工事業部における当事業年度の売上高は、69億3千7百万円と前期比4.7%の増加となり、その内容は以下のとおりです。

①精密金属加工品

当事業年度の売上高は、水晶振動子関連部品が減少したものの、自動車関連部品や安全関連部品が増加したことから、37億2千5百万円と前期比2.0%の増加となりました。

②小口径銃弾

当事業年度の売上高は、政府の予算執行を受け、32億1千2百万円と前期比8.1%の増加となりました。

〔機械事業部〕

機械事業部における当事業年度の売上高は、62億5百万円と前期比4.2%の減少となり、その主な内容は以下のとおりです。

①プレス機械

当事業年度の売上高は、電気自動車(EV)向けのリチウムイオン電池缶製造用プレス機械の売上減により、49億7千7百万円と前期比9.1%の減少となりました。

②ばね機械

当事業年度の売上高は、大型機の売上があったほか顧客からの補修や改造等の依頼が増加したため、6億2千5百万円と前期比16.5%の増加となりました。

③自動機・専用機

当事業年度の売上高は、小型機中心の売上構成となったため、3億3千1百万円と前期比22.5%の減少となりました。

④その他

当事業年度においては、搬送装置にスポット的な売上があったため、「その他」売上が2億7千万円と前期比779.4%の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は121億4千1百万円となり、前事業年度末に比べ8億7千2百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債権が5億4千4百万円、受取手形が1億6千8百万円それぞれ増加したものの、棚卸資産が10億3千2百万円、売掛金が3億9千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は85億3千6百万円となり、前事業年度末に比べ10億9千万円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定が1億6千1百万円減少したものの、投資有価証券が8億4千3百万円、建物が2億7千3百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は206億7千8百万円となり、前事業年度末に比べ2億1千7百万円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は53億6千4百万円となり、前事業年度末に比べ5億3千6百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が増加したものの、電子記録債務が8億3千万円、買掛金が1億9千万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は11億4千万円となり、前事業年度末に比べ1億9千8百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が2億5千万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は65億4百万円となり、前事業年度末に比べ3億3千8百万円減少いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は141億7千3百万円となり、前事業年度末に比べ5億5千5百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が6億1千5百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は39億8千5百万円となり、前事業年度末に比べ8千8百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3億6千2百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少により13億6千3百万円及び売上債権の増加により3億1千3百万円減少したものの、棚卸資産が10億3千2百万円減少したこと、減価償却費で6億7千1百万円及び税引前当期純利益で2億6千9百万円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は6億7千1百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得で5億9千6百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は2億1千8百万円となりました。これは主に、配当金で1億7千3百万円支出したものの、短期借入金で4億円増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	67.8	62.6	67.3	66.6	68.5
時価ベースの自己資本比率(%)	27.4	23.4	25.3	29.2	26.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.2	1.4	9.1	—	5.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	192.0	113.3	18.3	—	34.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) 2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、国内金利の上昇、中国経済の先行き、ウクライナ情勢や中東地域の動向、物価の上昇等懸念材料が少なくなく、引き続き先行き不透明な状況が続くものと思われま。

このような情勢のもと、当社は、経営基盤を強化し、市場環境の変化を踏まえた事業活動の展開、当社総合力の発揮及び新事業の開拓を推進して、将来の成長に向け鋭意努力してまいります。

翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高145億円、営業利益3億4千万円、経常利益4億2千万円、当期純利益3億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,074,018	3,985,346
受取手形	25,929	194,073
電子記録債権	553,320	1,098,167
売掛金	2,836,028	2,436,680
製品	625,941	474,244
仕掛品	3,758,416	2,942,514
原材料及び貯蔵品	955,626	890,372
前渡金	-	30,129
前払費用	28,209	33,571
その他	160,797	60,630
貸倒引当金	△4,000	△3,900
流動資産合計	13,014,288	12,141,831
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,774,980	7,163,845
減価償却累計額	△4,886,834	△5,002,658
建物(純額)	1,888,145	2,161,186
構築物	1,322,267	1,372,531
減価償却累計額	△1,017,893	△1,050,823
構築物(純額)	304,373	321,707
機械及び装置	13,048,176	13,431,721
減価償却累計額	△11,760,475	△12,076,154
機械及び装置(純額)	1,287,701	1,355,566
車両運搬具	193,891	199,348
減価償却累計額	△175,808	△165,035
車両運搬具(純額)	18,083	34,313
工具、器具及び備品	1,711,951	1,800,031
減価償却累計額	△1,571,202	△1,639,448
工具、器具及び備品(純額)	140,749	160,583
土地	665,733	691,847
リース資産	35,418	35,418
減価償却累計額	△590	△7,673
リース資産(純額)	34,827	27,744
建設仮勘定	382,408	220,723
有形固定資産合計	4,722,022	4,973,673

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	60,304	52,236
その他	1,991	1,961
無形固定資産合計	62,295	54,197
投資その他の資産		
投資有価証券	2,343,753	3,187,098
関係会社株式	10,000	10,000
長期前払費用	18,141	369
前払年金費用	163,481	184,487
その他	126,456	126,346
投資その他の資産合計	2,661,832	3,508,301
固定資産合計	7,446,151	8,536,172
資産合計	20,460,440	20,678,004
負債の部		
流動負債		
支払手形	137,072	81,554
電子記録債務	2,226,506	1,396,252
買掛金	777,282	586,769
短期借入金	1,700,000	2,100,000
リース債務	7,791	7,791
未払金	246,849	332,997
未払費用	73,865	90,022
未払法人税等	73,067	134,295
前受金	390,384	355,732
預り金	19,602	36,796
賞与引当金	226,781	227,239
役員業績報酬引当金	21,793	14,609
その他	-	483
流動負債合計	5,900,998	5,364,543
固定負債		
リース債務	30,518	22,726
繰延税金負債	50,772	301,330
退職給付引当金	851,115	808,126
その他	9,454	8,113
固定負債合計	941,861	1,140,296
負債合計	6,842,859	6,504,840

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	3,306,236	3,246,475
利益剰余金合計	6,148,236	6,088,475
自己株式	△1,265,318	△1,265,374
株主資本合計	12,526,537	12,466,720
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,091,043	1,706,442
評価・換算差額等合計	1,091,043	1,706,442
純資産合計	13,617,580	14,173,163
負債純資産合計	20,460,440	20,678,004

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,100,037	13,143,565
売上原価		
製品期首棚卸高	356,785	625,941
当期製品製造原価	11,092,274	11,106,775
合計	11,449,060	11,732,717
製品期末棚卸高	625,941	474,244
製品売上原価	10,823,118	11,258,473
売上総利益	2,276,919	1,885,092
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	198,874	224,772
役員報酬	139,843	132,406
給料手当及び賞与	582,944	577,721
賞与引当金繰入額	51,191	47,609
役員業績報酬引当金繰入額	21,793	14,609
退職給付費用	23,464	37,706
減価償却費	28,698	30,147
その他	881,844	864,836
販売費及び一般管理費合計	1,928,656	1,929,808
営業利益又は営業損失(△)	348,263	△44,715
営業外収益		
受取利息	508	502
受取配当金	63,030	71,493
固定資産賃貸料	32,208	30,965
その他	18,211	3,879
営業外収益合計	113,959	106,841
営業外費用		
支払利息	9,608	10,721
固定資産賃貸費用	19,166	18,089
コミットメントフィー	3,287	-
外国源泉税	-	26,896
その他	1,977	5,456
営業外費用合計	34,040	61,164
経常利益	428,182	961
特別利益		
受取補償金	-	268,961
特別利益合計	-	268,961
税引前当期純利益	428,182	269,922
法人税、住民税及び事業税	53,639	130,623
法人税等調整額	78,911	24,846
法人税等合計	132,550	155,470
当期純利益	295,631	114,452

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	3,184,836	6,026,836
当期変動額							
剰余金の配当						△174,232	△174,232
当期純利益						295,631	295,631
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	121,399	121,399
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	3,306,236	6,148,236

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,264,656	12,405,799	1,154,738	1,154,738	13,560,537
当期変動額					
剰余金の配当		△174,232			△174,232
当期純利益		295,631			295,631
自己株式の取得	△661	△661			△661
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△63,694	△63,694	△63,694
当期変動額合計	△661	120,737	△63,694	△63,694	57,042
当期末残高	△1,265,318	12,526,537	1,091,043	1,091,043	13,617,580

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	3,306,236	6,148,236
当期変動額							
剰余金の配当						△174,212	△174,212
当期純利益						114,452	114,452
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△59,760	△59,760
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	3,246,475	6,088,475

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,265,318	12,526,537	1,091,043	1,091,043	13,617,580
当期変動額					
剰余金の配当		△174,212			△174,212
当期純利益		114,452			114,452
自己株式の取得	△56	△56			△56
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			615,399	615,399	615,399
当期変動額合計	△56	△59,816	615,399	615,399	555,582
当期末残高	△1,265,374	12,466,720	1,706,442	1,706,442	14,173,163

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	428,182	269,922
減価償却費	697,802	671,518
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	200	△100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△74,179	457
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	△8,207	△7,184
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△5,735	△42,989
受取利息及び受取配当金	△63,539	△71,996
支払利息	9,608	10,721
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,798	△115
売上債権の増減額 (△は増加)	△351,939	△313,882
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,390,521	1,032,853
仕入債務の増減額 (△は減少)	225,779	△1,363,041
その他	△15,318	185,043
小計	△553,666	371,206
利息及び配当金の受取額	63,779	72,236
利息の支払額	△9,584	△10,586
法人税等の支払額	△191,863	△70,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	△691,335	362,101
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△693,151	△596,591
有形固定資産の売却による収入	658	3,367
無形固定資産の取得による支出	△19,825	△20,039
投資有価証券の取得による支出	△4,743	△2,340
投資有価証券の売却による収入	8,234	491
その他	△10,060	△56,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△718,888	△671,751
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	400,000
自己株式の取得による支出	△661	△56
配当金の支払額	△173,762	△173,867
その他	△2,640	△7,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,064	218,283
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,529	2,694
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,585,758	△88,671
現金及び現金同等物の期首残高	5,659,776	4,074,018
現金及び現金同等物の期末残高	4,074,018	3,985,346

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾の製造及び販売を行っております。「機械事業部」は、プレス機械、ばね機械、自動機・専用機等の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,625,674	6,474,363	13,100,037	-	13,100,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	3,761	3,761	△3,761	-
計	6,625,674	6,478,124	13,103,799	△3,761	13,100,037
セグメント利益	337,345	865,425	1,202,771	△854,507	348,263
セグメント資産	5,936,604	6,750,042	12,686,646	7,773,793	20,460,440
その他の項目					
減価償却費	392,982	269,402	662,385	19,546	681,931
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	309,675	466,548	776,223	49,682	825,906

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,937,986	6,205,579	13,143,565	-	13,143,565
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	3,056	3,056	△3,056	-
計	6,937,986	6,208,636	13,146,622	△3,056	13,143,565
セグメント利益	375,656	401,956	777,613	△822,329	△44,715
セグメント資産	5,784,748	6,447,207	12,231,956	8,446,047	20,678,004
その他の項目					
減価償却費	368,072	269,756	637,828	18,829	656,657
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	475,173	432,637	907,810	9,091	916,902

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△854,507	△822,329

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	7,773,793	8,446,047

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	19,546	18,829

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	49,682	9,091

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益又は損失(△)と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	5,471.65円	5,694.95円
1株当たり当期純利益金額	118.78円	45.99円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,617,580	14,173,163
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,617,580	14,173,163
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	2,488	2,488

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額(千円)	295,631	114,452
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	295,631	114,452
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,488	2,488

(重要な後発事象)

該当事項はありません。